

# 人権教育にかかわる年間指導計画(第2学年)

年間指導計画作成のための方針

- 児童が一人一人の大切さやよさを認め、よりよい人間関係をつくるために、かわり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性をはぐくみ、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。
- 体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようにする。(個別的な視点、普遍的な視点を明確にして)

江戸川区立東小岩小学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育にかかわる学級の目標を設定する。	自他の大切さを知り、2学年としての望ましい人間関係を築く。児童の学校生活への適応を図る。				一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一人一人として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				1年間の学校生活を振り返り、自己の成長を確認させる。		
各教科	国語 「すごろくトーク」 自分を紹介したり、友達のよいところを	国語 「すきなことをつたえよう」 友達に伝えたいことを順序を考えながら話す。	国語 「きつねのおきやくさま」 人を信じ明るく接することの大切さを読み取る。			国語 「町の「すてき」をつたえます」 聞き方名人になって友達が伝えたいこと、発見したことを見つけ	国語「わにのおじさんのたからもの」 場面や登場人物の温かい人柄に触れ、音読を	国語 「ないたあかおに」 場面や登場人物の様子を読み取り、思いを		国語「1年間のできごとをふりかえって」 友達の作文を読み合い、表現や生活態度のよいところを発表する。	国語 「こんなことができるようになったよ」 友だちの成長や、よさについて見行けたり発表したりする。	
特別の教科	規則の尊重 みんなで使うものや場所を大切にし、人に迷惑をかけないようにする。		信頼・友情 友達と仲よく助け合い、励まし合っていくこととする。 (子供)	生命の尊重 命の尊さに気付く、大切にしようとする。		信頼・友情 身近にいる友達と仲よく活動し、助け合っていくこととする。 (子供)	家庭愛 家族に対して、感謝の念をもち、家族の役に立とうとする。	善悪の判断、勇氣 正しい行動を愛し、それを行おうとする。 (子供)	感謝 自分たちを世話してくれる人々の労苦を理解し、感謝する気持ちをもつ。		家庭愛 父母などの労苦を知り、敬愛の心をもつ。	生命の尊重 たった一つの命を大切にしようとする。
生活科	1年生をむかえよう 友達や1年生と一緒に学校探検をして、優しく接しようとする。	わくわくまちたんけん 町を探検して、自分の住む町の良さに気づく。				ミニマト日記をまとめよう 育てた野菜の収穫を祝うとともに、その喜びを味わう。	もつとなかよしまちたんけん 地域で働く方にインタビューして、素敵なおところを発見				あしたへジャンプ 赤ちゃんのお世話体験や成長の間き取りを通して、自分の成長に実感をもち、友達と共に成長を認め合い、喜び合う。	
特別活動	学級活動 自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。 1年生を迎える会	運動会 協力し合って演技しようとする。					展示会 友達のよさを認め合い、努力に気付く。			ユニセフ募金 世界で困っている人のことを理解し、助け合おうとする。	ふれあい給食 お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちで接す	学級活動 自己の成長を確認し、進学に向けて、新たな目標を考える。
その他	あいさつ運動		ふれあい月間 (いじめ防止強化月)					ふれあい月間 (いじめ防止強化月)			ふれあい月間 (いじめ防止強化月)	
	縦割り班活動 異学年の友達と仲よく遊びながらお互いを認め合う。					○縦割り班給食3回			○青空給食		○ゲーム集会	
												6年生を送る会
	個人面談等・家庭と連携を密にし、児童一人一人の実態を把握する。											